

コウノトリ翔る但馬まると感動市への参加



協会 PR コーナー

但馬まると感動市実行委員会主催の「平成22年度コウノトリ翔る但馬まると感動市」が平成22年11月13日及び14日の2日間、県立但馬ドームで開催されました。この事業は但馬の地域産業が一体となり様々な資源を活用したツーリズムを推進するため「食・物産」と「観光」をテーマとした新たな集客・交流空間を創造しようと数年前から行われているものです。

また、併せて、今年は山陰海岸ジオパーク活動の普及啓発を図る「2010山陰海岸ジオパークフェスティバル」、県民総参加の森づくりをめざし、森に親しみ、森を育てる大切な体験や実践を行う「ひょうご森のまつり2010」が開催されました。

当協会は、県民局の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しています。今年は会場管理・清掃を担当し、但馬地区の延8名の会員が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して来場者にゴミの分別指導等の作業を行いました。

また、ボランティア参加団体には間口3間、奥行き2間のPR用ブースが用意され、当協会では三菱電機㈱の協力により、太陽光発電、3D対応の液晶テレビのPRやパンフレット配布を行いました。

当協会のPRとしては、協会の幟旗を設置し、広告用ポケットティッシュを配付し、活動内容の周知を図りました。



会場



協会会員によるゴミの分別指導



大人気の但馬牛の丸焼き